

所報 研究所だより

教育・しまんと

令和6年度
NO. 3

発行 四万十市教育研究所

四万十市国見 222 番地
Tel/Fax (0880) 37-2817
ふれあい学級(0880) 31-1130★「運営委員会」「サークル連絡協議会」
より

5/23(木)の「運営委員会」6/11には「サークル連絡協議会」を開催し、本年度の四万十市教育研究会の年間の活動について確認をすることができました。

何かとご多用の中、多数の参加をいただき、精力的に会を進めることができました。ご協力に感謝いたします。

その中で、夏季休業中に開催予定の研修会について事前にお知らせしたいと思えます。

今後期日が近づいてきましたら、開催要項の配布やそれぞれの研修会での注意点等について、周知していきたいと考えております。

ご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

★ 夏季休業中の研修会について

① 四万十市人権教育研究大会

○日 程：7月26日(金)

(13:30~16:45)

○会 場：総合文化センター

しまんとびあ

②夏季研修会(教科外・領域)

○日 程：8月2日(金)

(8:30~11:30)

○会 場：市内小・中学校、しまんとびあ他

※別日の開催の教科外・領域もあります。

夏季研修会計画表一覧(7月の校長会及びびメールでも配布予定)を参照。

③ 教育講演会

○日 程：8月2日(金)

(14:00~16:45)

○会 場：総合文化センター

しまんとびあ

※講 師：飯山 昶朗(じろう)さん
(人材教育家・メンタルコーチ)

【演題】

『やる気を引き出す関わり方』

※7/2(火)の校長会終了後、開催要項を各学校に配布する予定です。特に、当日の駐車場について周知したい内容がありますので、各学校の職員会等で校長先生よりご報告をお願いし、全教職員への周知をよろしくお願いしたいと思います。

★ ふれあい学級の「西土佐分室開設」と「夏季休業中のふれあい学級開所」
について

本市の教育課題のひとつである「不登校問題」に関しては、各学校内での丁寧な取り組みに加えて、校内支援会等の場にふれあい学級の研究員や指導員も参加させていただき情報を共有したり、配慮の必要な児童生徒に対して、ふれあい学級の内容を紹介していただいたり、さらに毎月3日以上の方欠者に関する情報を提供いただく等、日頃から連携を図っていただいていることに心より感謝申し上げます。

ただ、様々な取り組みにもかかわらず、依然として課題は継続しています。しかしその取り組みを止めるわけにはいきません。考えられる限りの支援内容を市全体として考えていかなければならないと思っています。

そんな中、西土佐中学校より情報が寄せられ、学校と保護者、ふれあい学級で懇談の場を持つ機会がありました。

その中で、保護者から「西土佐分室の開設」に関して要望があり、教育委員会と協議するとともに、研究所内でも支援体制を検討した結果、西土佐ふれあいホールの一室をお借りして、西土佐分室を開設することになりました。

その内容は、週一回、毎週木曜日、10時～12時まで、2名のローテーション（研究員、不登校指導員、SSW、所長）を組んで、一学期は、6/20～7/18までの木曜日、5日間開設することといたしました。

その取り組みを踏まえて、今後の支援体制を考えていきたいと思っています。

次に、「夏季休業中のふれあい学級の開所」については、本年度も教育委員会の支援のもと、不登校児指導員2名分の予算を付けていただき、7月22日から8月31日の期間中、研修会や学校閉庁日並びに閉庁日に準ずる期間以外を除き、不登校指導員2名体制で17日間開所することにしております。

各学校におかれましては、保護者並びに教職員にも周知していただき、ご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

【 開所日 】

- ・7/22～26 ・7/29～30
- ・8/20～23 ・8/26～30

【 閉所日 】

- ・8/ 1（木）、2（金）
- ・8/ 5（月）～19（月）